

**【表紙】**

|            |                                       |
|------------|---------------------------------------|
| 【提出書類】     | 四半期報告書                                |
| 【根拠条文】     | 金融商品取引法第24条の4の7第2項                    |
| 【提出先】      | 関東財務局長                                |
| 【提出日】      | 平成25年2月12日                            |
| 【四半期会計期間】  | 第88期第3四半期(自 平成24年10月1日 至 平成24年12月31日) |
| 【会社名】      | 三菱レイヨン株式会社                            |
| 【英訳名】      | Mitsubishi Rayon Company, Limited     |
| 【代表者の役職氏名】 | 取締役社長 越 智 仁                           |
| 【本店の所在の場所】 | 東京都千代田区丸の内一丁目1番1号                     |
| 【電話番号】     | 東京(03)6748－7572                       |
| 【事務連絡者氏名】  | 経理部長 小 森 肇                            |
| 【最寄りの連絡場所】 | 東京都千代田区丸の内一丁目1番1号                     |
| 【電話番号】     | 東京(03)6748－7572                       |
| 【事務連絡者氏名】  | 経理部長 小 森 肇                            |
| 【縦覧に供する場所】 | 該当事項はありません。                           |

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

| 回次                                 |       | 第87期<br>第3四半期<br>連結累計期間      | 第88期<br>第3四半期<br>連結累計期間      | 第87期                        |
|------------------------------------|-------|------------------------------|------------------------------|-----------------------------|
| 会計期間                               |       | 自 平成23年4月1日<br>至 平成23年12月31日 | 自 平成24年4月1日<br>至 平成24年12月31日 | 自 平成23年4月1日<br>至 平成24年3月31日 |
| 売上高                                | (百万円) | 365,152                      | 342,173                      | 473,999                     |
| 経常利益                               | (百万円) | 30,531                       | 5,656                        | 32,037                      |
| 四半期(当期)純利益<br>又は四半期純損失(△)          | (百万円) | 12,932                       | △ 1,215                      | 11,773                      |
| 四半期包括利益又は包括利益                      | (百万円) | 10,632                       | 1,515                        | 10,807                      |
| 純資産額                               | (百万円) | 184,085                      | 175,307                      | 184,280                     |
| 総資産額                               | (百万円) | 537,967                      | 528,545                      | 530,086                     |
| 1株当たり四半期(当期)純利益金額<br>又は四半期純損失金額(△) | (円)   | 22.60                        | △ 2.12                       | 20.58                       |
| 潜在株式調整後1株当たり<br>四半期(当期)純利益金額       | (円)   | —                            | —                            | —                           |
| 自己資本比率                             | (%)   | 29.9                         | 29.2                         | 30.3                        |

| 回次               |     | 第87期<br>第3四半期<br>連結会計期間       | 第88期<br>第3四半期<br>連結会計期間       |
|------------------|-----|-------------------------------|-------------------------------|
| 会計期間             |     | 自 平成23年10月1日<br>至 平成23年12月31日 | 自 平成24年10月1日<br>至 平成24年12月31日 |
| 1株当たり四半期純損失金額(△) | (円) | △3.34                         | △0.17                         |

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成していますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載していません。
2. 売上高には、消費税等は含まれていません。
3. 第87期第3四半期連結累計期間及び第87期の潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。
4. 第88期第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載していません。

#### 2 【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容に重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生または前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

### 2 【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において締結した経営上の重要な契約は以下のとおりです。

#### (1) 株式取得に関する契約

##### TK Industries GmbHの買収

当社は、ドイツにおける炭素繊維ファブリック製造販売会社であるTK Industries GmbHを当社の全額出資子会社とすることとし、平成24年10月31日付で、TK Industries GmbHの既存株主2名との間で株式譲渡契約を締結し、平成24年10月31日付で、TK Industries GmbHの発行済み株式のすべてを取得しました。

##### 株式会社チャレンヂの買収

当社は、炭素繊維複合材料製品等の製造販売会社である株式会社チャレンヂを当社の全額出資子会社とすることとし、平成24年10月31日付で、株式会社チャレンヂの既存株主4名との間で株式譲渡契約を締結し、平成24年11月1日付で、株式会社チャレンヂの発行済み株式のすべてを取得しました。

##### Aldila, Inc.の買収

当社は、平成24年11月20日開催の当社取締役会において、米国における炭素繊維複合材料製品の製造販売会社であるAldila, Inc.を当社の全額出資子会社とすることを決議し、当社の全額出資子会社であるMitsubishi Rayon America Inc.及びMRA Merger Sub, Inc.(Mitsubishi Rayon America Inc.の全額出資子会社)はAldila, Inc.との間で、平成24年12月3日付で合併契約を締結しました。

Aldila, Inc.は、米国において必要となる関係当局の承認等の基本的な取引完了条件を満たすことを条件として、MRA Merger Sub, Inc.との間で、Aldila, Inc.を存続会社とする合併を行うことにより、当社の全額出資子会社となる予定です。なお、当該合併に関しては、平成24年12月27日に開催されたAldila, Inc.の株主総会の承認を得ています。

合併契約の概要は、以下のとおりです。

#### ① 合併の方法

Aldila, Inc.を存続会社とする吸収合併。

#### ② 合併に際して交付する金銭等

Aldila, Inc.の既存株主に対して、1株当たり4USDの金銭を交付する。

### ③ 合併に伴い割り当てる金銭の算定根拠

当社は株式会社KPMG FASを、Aldila, Inc.はB. Riley & Co.をそれぞれ第三者算定機関としてAldila, Inc.の企業価値の算定を依頼し、その算定結果を参考として、両社において協議の上、上記合併対価を決定しました。

なお、株式会社KPMG FAS及びB. Riley & Co.は、市場株価法、DCF法（ディスカウント・キャッシュフロー法）及び時価純資産価額法を用いた上で、これらの分析結果を総合的に勘案して合併対価を算定しました。

### ④ 合併期日

米国において必要となる関係当局の承認等の基本的な取引完了条件を満たした後2営業日以内に、において契約締結当事者間で別途合意する日。

### ⑤ 引継資産・負債の状況

MRA Merger Sub, Inc.は、以下の平成24年9月30日現在のAldila, Inc.の貸借対照表その他同日現在の計算を基礎とし、これに合併に至るまでの増減を加除した一切の資産、負債及び権利義務を合併期日において引き継ぎます。

| 資産   | 金額(千USD) | 負債   | 金額(千USD) |
|------|----------|------|----------|
| 流動資産 | 20,123   | 流動負債 | 15,620   |
| 固定資産 | 14,222   | 固定負債 | 1,662    |
| 資産合計 | 34,345   | 負債合計 | 17,282   |

### ⑥ 吸収合併存続会社となる会社の概要

社名：Aldila, Inc. (OTCQX市場に上場)

創立：1972年

代表者：Peter R. Mathewson(CEO)

事業内容：プリプレグ、炭素繊維製ゴルフシャフト、アーチェリー製品の製造販売

拠点：米国カリフォルニア州(本社及びプリプレグ製造)

ベトナムホーチミン市(ゴルフシャフト及びアーチェリー製品製造)

## (2) 合併会社設立に関する契約の変更等

### ユーエムジー・エービーエス株式会社に関する合併契約の変更

当社は、宇部興産株式会社、General Electric Companyの完全子会社であるGE Japan Holdings Inc.及び当社を出資者とするABS(アクリロニトリル・ブタジエン・スチレン)樹脂の製造、販売に関する合併会社(ユーエムジー・エービーエス株式会社)を設立するに際し、宇部興産株式会社、General Electric Company及び宇部サイコン株式会社と平成13年12月26日を発効日とする合併契約を締結しましたが、今般、GE Japan Holdings Inc.が保有していた全株式をユーエムジー・エービーエス株式会社に譲渡したため、当社、宇部興産株式会社及びGeneral Electric Companyは平成24年11月9日付でGeneral Electric Companyが当合併契約から離脱する契約を締結しました。

## 無錫碧水源麗陽膜科技有限公司に関する合弁契約の見直し

当社は、北京碧水源科技股●有限公司及び江蘇碧水源環境科技有限責任公司与平成23年10月18日を発効日とする下排水処理用中空糸膜の製造、販売及び膜エレメント加工、販売に関する合弁会社(無錫碧水源麗陽膜科技有限公司)の設立に関する契約を締結しましたが、今般、江蘇碧水源環境科技有限責任会社が保有していた全持分を北京碧水源科技股●有限公司に譲渡したため、当社は、当合弁契約を解消し、北京碧水源科技股●有限公司と平成24年10月23日付で新たに合弁契約を締結しました。

(注) ●は「イ(ニンベン)」に「分」です。

## 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当第3四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ(当社、連結子会社及び持分法適用会社)が判断したものです。

### (1) 経営成績の分析

当第3四半期連結累計期間の海外経済は、債務問題による欧州経済失速の影響から、アジアでは中国を始めとして成長の牽引役である輸出が減速し、成長率を鈍化させており、米国では緩やかな景気回復が継続しているものの力強さに欠け、全体に停滞色を強めました。日本経済においては、東日本大震災の復興需要がある一方で、海外経済の一段の減速・後退と円高の影響を主要因として、輸出による収益の回復が遅れるなど、厳しい状況となりました。

このような経営環境の中で、当社グループは、三菱ケミカルホールディングスグループの中期経営計画「A P T S I S 15」の策定に連動し、「A P T S I S 15」を構成する平成23年度から平成27年度の当社グループの中期経営計画として策定した「New Design A P T S I S 15」に基づき、成長事業として位置付けたMMA(メタクリル酸メチル)系事業、炭素繊維・複合材料事業、アクア事業への集中と強化拡大の徹底、事業競争力強化活動の一層の推進など、目標達成に向けた具体的な取り組みを進めています。

当第3四半期連結累計期間の連結営業成績は、為替の円高基調が続き、需要回復の遅れにより製品価格が弱含みに推移したことなどにより、前第3四半期連結累計期間比で減収、減益となりました。売上高は342,173百万円(前第3四半期連結累計期間比6.2%減)、営業利益は4,894百万円(前第3四半期連結累計期間比83.0%減)、経常利益は5,656百万円(前第3四半期連結累計期間比81.4%減)、四半期純損失は1,215百万円(前第3四半期連結累計期間は12,932百万円の四半期純利益)となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。なお、セグメント利益は営業利益ベースの数値です。

#### ①化成品・樹脂事業

MMAモノマーは、国内では堅調に推移してきた自動車用途などの需要が、第3四半期連結累計期間後半には弱含みとなり、海外ではアジアを中心とした需要の回復傾向を背景に、製品価格の引き上げに努めてきましたが、第3四半期連結累計期間後半において、中国での需要低迷の影響を受けたことなどにより、収益は改善には至りませんでした。機能樹脂事業では、アクリル樹脂成形材料は自動車、LED照明用途は堅調に推移しましたが、アクリル樹脂板は、導光板用途の需要は依然として低迷しており、収益は厳しい状況が続きました。コーティング材料は、海外では塗料用途を中心に中国やASEANなどアジア市場での販売が堅調に推移し、国内では自動車用途の需要に支えられ、ともに販売数量を伸ばすなど、収益は改善しました。

この結果、化成品・樹脂事業の売上高は218,070百万円(前第3四半期連結累計期間比7.2%減)、セグメント利益は9,988百万円(前第3四半期連結累計期間比66.4%減)となりました。

#### ②AN及び誘導品事業

AN(アクリロニトリル)は、アクリル繊維、ABS樹脂用途ともに需要が大幅に減退したため、減産を実施するなどの対策を講じましたが、製品価格の是正には至らず、収益は低迷しました。

この結果、AN及び誘導品事業の売上高は19,780百万円(前第3四半期連結累計期間比19.6%減)、セグメント損失は1,187百万円(前第3四半期連結累計期間は571百万円のセグメント利益)となりました。

#### ③炭素繊維・複合材料事業

炭素繊維・複合材料は、これまで産業用途を中心に堅調に推移してきた米国、欧州においても、米国の風力発電優遇税制打ち切り懸念や欧州債務問題の影響による需要減退が顕在化し、昨年後半以降のスポーツ・レジャー用途等におけるアジアでの需要の低迷、また新興国での増産などにより、需給バランスの失調が続きました。販売数量の確保、製品価格の維持につとめ、プリプレグの販売数量の伸長や、ゴルフシャフトの北米向け新ブランド「KUROKAGE」や「Diamonda Bシリーズ」の新製品が好調に推移するなどの成果もありましたが、製品価格低迷の影響は大きく、収益は依然として低迷しました。

この結果、炭素繊維・複合材料事業の売上高は23,148百万円(前第3四半期連結累計期間比1.2%減)、セグメント損失は3,654百万円(前第3四半期連結累計期間は1,671百万円のセグメント損失)となりました。

#### ④繊維事業

アクリル短繊維は、第3四半期連結累計期間前半での主原料のAN価格の急落による製品価格の先安感からの買い控えや在庫調整の動きに対して、大幅な減産を実施するなどの策を講じましたが、収益は改善には至りませんでした。

アセテート繊維は、主力のトリアセテート長繊維「ソアロン」が、米国、アジア、中東向け輸出で苦戦しましたが、国内衣料市場におけるアパレル、フォーマル分野が堅調でした。

この結果、繊維事業の売上高は28,888百万円(前第3四半期連結累計期間比8.3%減)、セグメント損失は332百万円(前第3四半期連結累計期間は789百万円のセグメント利益)となりました。

#### ⑤その他

アクア事業については、家庭用浄水器は、性能重視の消費者の増加により中高価格帯の蛇口直結型浄水器、ポット型浄水器の需要が堅調であり、新商品のタンブラー型浄水器も貢献するなど、店頭市場、住宅設備市場ともに好調に推移しました。機能膜製品は、国内の下排水処理用交換膜の販売は堅調に推移し、アジアでは大型下排水処理物件の受注獲得を進めましたが、中国経済の減速の影響、また市場の競争も激しく、収益は厳しい状況が続きました。

この結果、その他の売上高は52,285百万円(前第3四半期連結累計期間比3.4%増)、セグメント損失は90百万円(前第3四半期連結累計期間は409百万円のセグメント損失)となりました。

## (2) 財政状態の分析

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べ1,541百万円減少し、528,545百万円となりました。そのうち流動資産については、現金及び預金が減少した一方で、受取手形及び売掛金や製品が増加したことなどにより、前連結会計年度末と比べ11,119百万円増の202,965百万円となりました。また固定資産については、投資その他の資産が減少したことなどにより、前連結会計年度末と比べ12,660百万円減の325,579百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比べ7,431百万円増加し、353,237百万円となりました。そのうち流動負債については、1年内償還予定の社債が減少した一方で、支払手形及び買掛金や短期借入金が増加したことなどにより、前連結会計年度末と比べ45,739百万円増の194,361百万円となりました。また固定負債については、長期借入金が減少したことなどにより、前連結会計年度末と比べ38,307百万円減の158,876百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べ8,972百万円減少し、175,307百万円となりました。これは、利益剰余金や少数株主持分が減少したことなどによります。

## (3) 研究開発活動

当第3四半期連結累計期間における研究開発費は11,143百万円です。

## (4) 主要な設備

### ①主要な設備の状況

前連結会計年度末に計画中であった、ダイヤニトリックス株式会社横浜工場のバイオ触媒培養設備の増設については、平成24年7月に完成しました。なお、投資額については「②設備の新設、除却等の計画」に記載しています。

### ②設備の新設、除却等の計画

前連結会計年度末に計画中であった設備について、当第3四半期連結累計期間に完成したもの及び変更のあったものは、次のとおりです。

#### (a)完成

| セグメント<br>の名称  | 会社名<br>事業所名              | 所在地         | 設備の内容            | 投資金額<br>(百万円) | 完成年月    | 生産能力        |
|---------------|--------------------------|-------------|------------------|---------------|---------|-------------|
| AN及び<br>誘導品事業 | ダイヤニトリ<br>ックス(株)<br>横浜工場 | 神奈川県<br>横浜市 | バイオ触媒培養設備<br>の増設 | 938           | 平成24年7月 | 460<br>トン／年 |

#### (b)投資予定金額及び完成予定時期の変更

化成品・樹脂事業に関して、Lucite International Inc.のボーモント工場におけるMMAモノマー製造設備の改修計画の投資予定金額を2,575百万円から4,671百万円に変更し、完成予定時期を平成24年第4四半期(暦年)から平成25年第1四半期(暦年)に変更しました。また、Lucite International Inc.のボーモント工場におけるMAA(メタクリル酸)の製造設備の新設計画の投資予定金額を2,932百万円から6,156百万円に変更し、完成予定時期を平成24年第4四半期(暦年)から平成26年第1四半期(暦年)に変更しました。

## 第3 【提出会社の状況】

### 1 【株式等の状況】

#### (1) 【株式の総数等】

##### ① 【株式の総数】

| 種類   | 発行可能株式総数(株)   |
|------|---------------|
| 普通株式 | 1,200,000,000 |
| 計    | 1,200,000,000 |

##### ② 【発行済株式】

| 種類   | 第3四半期会計期間末<br>現在発行数(株)<br>(平成24年12月31日) | 提出日現在<br>発行数(株)<br>(平成25年2月12日) | 上場金融商品取引所<br>名又は登録認可金融<br>商品取引業協会名 | 内容              |
|------|-----------------------------------------|---------------------------------|------------------------------------|-----------------|
| 普通株式 | 572,034,109                             | 572,034,109                     | —                                  | 単元株式数は1,000株です。 |
| 計    | 572,034,109                             | 572,034,109                     | —                                  | —               |

(注) 当社は、株式の譲渡または取得については、株主または取得者は取締役会の承認を受けなければならない旨を定款で定めています。

#### (2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

#### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

#### (4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

#### (5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日         | 発行済株式<br>総数増減数<br>(千株) | 発行済株式<br>総数残高<br>(千株) | 資本金増減額<br>(百万円) | 資本金残高<br>(百万円) | 資本準備金<br>増減額<br>(百万円) | 資本準備金<br>残高<br>(百万円) |
|-------------|------------------------|-----------------------|-----------------|----------------|-----------------------|----------------------|
| 平成24年12月31日 | —                      | 572,034               | —               | 53,229         | —                     | 28,509               |



(6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

① 【発行済株式】

平成24年12月31日現在

| 区分             | 株式数(株)           | 議決権の数(個) | 内容 |
|----------------|------------------|----------|----|
| 無議決権株式         | —                | —        | —  |
| 議決権制限株式(自己株式等) | —                | —        | —  |
| 議決権制限株式(その他)   | —                | —        | —  |
| 完全議決権株式(自己株式等) | —                | —        | —  |
| 完全議決権株式(その他)   | 普通株式 572,034,000 | 572,034  | —  |
| 単元未満株式         | 普通株式 109         | —        | —  |
| 発行済株式総数        | 572,034,109      | —        | —  |
| 総株主の議決権        | —                | 572,034  | —  |

② 【自己株式等】

該当事項はありません。

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4 【経理の状況】

### 1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しています。

### 2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間(平成24年10月1日から平成24年12月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成24年4月1日から平成24年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けています。

# 1 【四半期連結財務諸表】

## (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

|                 | 前連結会計年度<br>(平成24年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(平成24年12月31日) |
|-----------------|-------------------------|-------------------------------|
| <b>資産の部</b>     |                         |                               |
| <b>流動資産</b>     |                         |                               |
| 現金及び預金          | 30,933                  | 27,863                        |
| 受取手形及び売掛金       | ※ 4 86,395              | ※ 4 87,407                    |
| 製品              | 36,078                  | 39,900                        |
| 原材料及び貯蔵品        | 21,950                  | 22,481                        |
| その他             | 17,032                  | 25,858                        |
| 貸倒引当金           | △544                    | △545                          |
| 流動資産合計          | 191,846                 | 202,965                       |
| <b>固定資産</b>     |                         |                               |
| <b>有形固定資産</b>   |                         |                               |
| 機械装置及び運搬具（純額）   | 129,549                 | 124,597                       |
| その他（純額）         | 91,853                  | 97,793                        |
| 有形固定資産合計        | ※ 2 221,403             | ※ 2 222,391                   |
| <b>無形固定資産</b>   |                         |                               |
| のれん             | 22,554                  | 22,598                        |
| その他             | 14,428                  | 13,844                        |
| 無形固定資産合計        | 36,982                  | 36,442                        |
| <b>投資その他の資産</b> |                         |                               |
| その他             | 79,886                  | 66,783                        |
| 貸倒引当金           | △31                     | △38                           |
| 投資その他の資産合計      | 79,855                  | 66,745                        |
| 固定資産合計          | 338,240                 | 325,579                       |
| 資産合計            | 530,086                 | 528,545                       |
| <b>負債の部</b>     |                         |                               |
| <b>流動負債</b>     |                         |                               |
| 支払手形及び買掛金       | ※ 4 57,680              | ※ 4 64,340                    |
| 短期借入金           | 50,168                  | 99,344                        |
| 1年内償還予定の社債      | 10,000                  | —                             |
| 引当金             | 5,443                   | 3,573                         |
| その他             | 25,330                  | 27,102                        |
| 流動負債合計          | 148,622                 | 194,361                       |
| <b>固定負債</b>     |                         |                               |
| 社債              | 10,000                  | 10,000                        |
| 長期借入金           | 136,102                 | 99,503                        |
| 退職給付引当金         | 37,785                  | 35,882                        |
| その他の引当金         | 262                     | 661                           |
| その他             | 13,034                  | 12,828                        |
| 固定負債合計          | 197,184                 | 158,876                       |
| 負債合計            | 345,806                 | 353,237                       |

(単位：百万円)

|               | 前連結会計年度<br>(平成24年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(平成24年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 純資産の部         |                         |                               |
| 株主資本          |                         |                               |
| 資本金           | 53,229                  | 53,229                        |
| 資本剰余金         | 28,588                  | 28,588                        |
| 利益剰余金         | 99,902                  | 93,636                        |
| 株主資本合計        | 181,720                 | 175,454                       |
| その他の包括利益累計額   |                         |                               |
| その他有価証券評価差額金  | 4,179                   | 5,009                         |
| 繰延ヘッジ損益       | △194                    | △142                          |
| 為替換算調整勘定      | △25,162                 | △25,860                       |
| その他の包括利益累計額合計 | △21,177                 | △20,994                       |
| 少数株主持分        | 23,737                  | 20,847                        |
| 純資産合計         | 184,280                 | 175,307                       |
| 負債純資産合計       | 530,086                 | 528,545                       |

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】  
【四半期連結損益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

|                   | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 平成23年4月1日<br>至 平成23年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 平成24年4月1日<br>至 平成24年12月31日) |
|-------------------|------------------------------------------------|------------------------------------------------|
| 売上高               | 365,152                                        | 342,173                                        |
| 売上原価              | 279,548                                        | 281,574                                        |
| 売上総利益             | 85,604                                         | 60,599                                         |
| 販売費及び一般管理費        |                                                |                                                |
| 運送費及び保管費          | 13,858                                         | 13,851                                         |
| 賞与引当金繰入額          | 1,087                                          | 898                                            |
| 退職給付費用            | 885                                            | 1,151                                          |
| 研究開発費             | 11,451                                         | 11,143                                         |
| その他               | 29,382                                         | 28,660                                         |
| 販売費及び一般管理費合計      | 56,666                                         | 55,705                                         |
| 営業利益              | 28,938                                         | 4,894                                          |
| 営業外収益             |                                                |                                                |
| 受取利息              | 227                                            | 332                                            |
| 受取配当金             | 523                                            | 480                                            |
| 持分法による投資利益        | 2,178                                          | 1,851                                          |
| その他               | 959                                            | 684                                            |
| 営業外収益合計           | 3,888                                          | 3,349                                          |
| 営業外費用             |                                                |                                                |
| 支払利息              | 1,869                                          | 1,787                                          |
| その他               | 425                                            | 799                                            |
| 営業外費用合計           | 2,295                                          | 2,587                                          |
| 経常利益              | 30,531                                         | 5,656                                          |
| 特別利益              |                                                |                                                |
| 固定資産売却益           | ※1 6                                           | ※1 878                                         |
| 投資有価証券売却益         | 24                                             | 248                                            |
| 関係会社株式売却益         | 576                                            | —                                              |
| 受取和解金             | 1,502                                          | —                                              |
| その他               | 609                                            | 39                                             |
| 特別利益合計            | 2,718                                          | 1,166                                          |
| 特別損失              |                                                |                                                |
| 関係会社株式売却損         | 21                                             | 2,488                                          |
| 仲裁裁定に伴う損失         | 1,254                                          | —                                              |
| その他               | ※2 1,511                                       | 2,625                                          |
| 特別損失合計            | 2,786                                          | 5,113                                          |
| 税金等調整前四半期純利益      | 30,463                                         | 1,709                                          |
| 法人税、住民税及び事業税      | 4,396                                          | 237                                            |
| 法人税等調整額           | 7,481                                          | 680                                            |
| 法人税等合計            | 11,878                                         | 918                                            |
| 少数株主損益調整前四半期純利益   | 18,584                                         | 791                                            |
| 少数株主利益            | 5,652                                          | 2,007                                          |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | 12,932                                         | △1,215                                         |

【四半期連結包括利益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

|                  | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 平成23年4月1日<br>至 平成23年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 平成24年4月1日<br>至 平成24年12月31日) |
|------------------|------------------------------------------------|------------------------------------------------|
| 少数株主損益調整前四半期純利益  | 18,584                                         | 791                                            |
| その他の包括利益         |                                                |                                                |
| その他有価証券評価差額金     | △3,031                                         | 762                                            |
| 繰延ヘッジ損益          | △35                                            | 28                                             |
| 為替換算調整勘定         | △3,782                                         | △566                                           |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | △1,103                                         | 498                                            |
| その他の包括利益合計       | △7,952                                         | 724                                            |
| 四半期包括利益          | 10,632                                         | 1,515                                          |
| (内訳)             |                                                |                                                |
| 親会社株主に係る四半期包括利益  | 6,318                                          | △1,032                                         |
| 少数株主に係る四半期包括利益   | 4,313                                          | 2,548                                          |

## 【連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更】

| 当第3四半期連結累計期間<br>(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日) |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|---------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 連結の範囲の重要な変更                             | <p>第1四半期連結会計期間において、奉新金達萊環保有限公司を出資持分の取得により連結子会社としました。</p> <p>第2四半期連結会計期間において、日本サウディメタクリレート合同会社を新規設立により連結子会社としました。</p> <p>当第3四半期連結会計期間において、富山フィルタートウ(株)及びMRA Merger Sub, Inc.を新規設立により連結子会社としました。</p> <p>当第3四半期連結会計期間において、(株)チャレンヂ及びTK Industries GmbHを株式の取得により連結子会社としました。</p> <p>第1四半期連結会計期間において、連結子会社であったMRC ASIA (THAILAND) LIMITEDを実質支配力基準の適用から外れたことにより連結の範囲から除外しました。</p> <p>第2四半期連結会計期間において、連結子会社であったエムアールシー情報システム(株)を清算終了により連結の範囲から除外しました。</p> <p>当第3四半期連結会計期間において、Lucite International Limitedを清算終了により連結の範囲から除外しました。</p> |
| (2) 持分法適用の範囲の重要な変更                          | <p>第2四半期連結会計期間において、持分法適用関連会社であったデュポン エムアールシー ドライフィルム(株)を清算終了により持分法適用の範囲から除外しました。</p> <p>第2四半期連結会計期間において、持分法適用関連会社であった(株)レリアンを所有全株式の売却により持分法適用の範囲から除外しました。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |

## 【会計方針の変更等】

| 当第3四半期連結累計期間<br>(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日) |                                                                                                                                                                                                                      |
|---------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)              | <p>四半期連結財務諸表提出会社及び一部の連結子会社、持分法適用関連会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しています。</p> <p>これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益は315百万円増加し、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ316百万円増加しています。</p> |

## 【注記事項】

## (四半期連結貸借対照表関係)

## 1 保証債務

連結会社以外の会社の銀行借入金などに対し、次のとおり債務保証を行っています。

|           | 前連結会計年度<br>(平成24年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(平成24年12月31日) |
|-----------|-------------------------|-------------------------------|
| 大山MMA(株)  | 2,450百万円                | 1,750百万円                      |
| 従業員に対するもの | 84 "                    | 75 "                          |
| その他       | 433 "                   | 4 "                           |
| 合計        | 2,967百万円                | 1,830百万円                      |

## ※2 国庫補助金などにより有形固定資産の取得価額から直接控除した圧縮記帳額は次のとおりです。

|       | 前連結会計年度<br>(平成24年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(平成24年12月31日) |
|-------|-------------------------|-------------------------------|
| 圧縮記帳額 | 1,637百万円                | 1,637百万円                      |

- 3 運転資金の効率的な調達を行うため取引金融機関と当座貸越契約及び貸出コミットメント契約を締結しています。これらの契約に基づく当第3四半期連結会計期間の借入未実行残高などは次のとおりです。

|                       | 前連結会計年度<br>(平成24年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(平成24年12月31日) |
|-----------------------|-------------------------|-------------------------------|
| 当座貸越極度額及び貸出コミットメントの総額 | 160,127百万円              | 102,194百万円                    |
| 借入実行残高                | 45,739 "                | 34,672 "                      |
| 差引額                   | 114,387百万円              | 67,521百万円                     |

- ※4 四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しています。  
なお、当第3四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形が、四半期連結会計期間末残高に含まれています。

|      | 前連結会計年度<br>(平成24年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(平成24年12月31日) |
|------|-------------------------|-------------------------------|
| 受取手形 | 550百万円                  | 494百万円                        |
| 支払手形 | 336 "                   | 282 "                         |

(四半期連結損益計算書関係)

- ※1 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)  
機械装置の売却益4百万円他です。

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)  
土地の売却益865百万円他です。

- ※2 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)  
課徴金543百万円を含みます。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりです。

|         | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 平成23年4月1日<br>至 平成23年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 平成24年4月1日<br>至 平成24年12月31日) |
|---------|------------------------------------------------|------------------------------------------------|
| 減価償却費   | 23,756百万円                                      | 21,522百万円                                      |
| のれんの償却額 | 1,043 "                                        | 1,101 "                                        |



(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 配当金支払額

| 決議                   | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(百万円) | 1株当たり<br>配当額(円) | 基準日        | 効力発生日      | 配当の原資 |
|----------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 平成23年6月22日<br>定時株主総会 | 普通株式  | 3,710           | 6.48            | 平成23年3月31日 | 平成23年6月24日 | 利益剰余金 |
| 平成23年10月31日<br>取締役会  | 普通株式  | 2,600           | 4.54            | 平成23年9月30日 | 平成23年12月1日 | 利益剰余金 |

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1. 配当金支払額

| 決議                   | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(百万円) | 1株当たり<br>配当額(円) | 基準日        | 効力発生日      | 配当の原資 |
|----------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 平成24年6月25日<br>定時株主総会 | 普通株式  | 2,600           | 4.54            | 平成24年3月31日 | 平成24年6月26日 | 利益剰余金 |
| 平成24年10月30日<br>取締役会  | 普通株式  | 2,450           | 4.28            | 平成24年9月30日 | 平成24年12月3日 | 利益剰余金 |

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

|                       | 報告セグメント      |                   |                     |        |         | その他<br>(注) 1 | 合計      | 調整額<br>(注) 2 | 四半期連<br>結損益計<br>算書計上<br>額(注) 3 |
|-----------------------|--------------|-------------------|---------------------|--------|---------|--------------|---------|--------------|--------------------------------|
|                       | 化成品・<br>樹脂事業 | AN及び<br>誘導品<br>事業 | 炭素繊維<br>・複合材<br>料事業 | 繊維事業   | 計       |              |         |              |                                |
| 売上高                   |              |                   |                     |        |         |              |         |              |                                |
| 外部顧客への売上高             | 235,032      | 24,603            | 23,438              | 31,518 | 314,592 | 50,559       | 365,152 | —            | 365,152                        |
| セグメント間の内部<br>売上高又は振替高 | 17,837       | 13,001            | 4                   | 246    | 31,090  | 6,377        | 37,468  | △37,468      | —                              |
| 計                     | 252,869      | 37,605            | 23,443              | 31,764 | 345,683 | 56,937       | 402,620 | △37,468      | 365,152                        |
| セグメント利益<br>又は損失(△)    | 29,730       | 571               | △1,671              | 789    | 29,420  | △409         | 29,011  | △72          | 28,938                         |

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「アクア事業」、「建築関連材料事業」及び「サービス事業」を含んでいます。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△72百万円は、セグメント間取引消去です。

3 セグメント利益又は損失(△)の合計と調整額の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。

## Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

### 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

|                       | 報告セグメント      |                   |                     |        |         | その他<br>(注)1 | 合計      | 調整額<br>(注)2 | 四半期連<br>結損益計<br>算書計上<br>額(注)3 |
|-----------------------|--------------|-------------------|---------------------|--------|---------|-------------|---------|-------------|-------------------------------|
|                       | 化成品・<br>樹脂事業 | AN及び<br>誘導品<br>事業 | 炭素繊維<br>・複合材<br>料事業 | 繊維事業   | 計       |             |         |             |                               |
| 売上高                   |              |                   |                     |        |         |             |         |             |                               |
| 外部顧客への売上高             | 218,070      | 19,780            | 23,148              | 28,888 | 289,888 | 52,285      | 342,173 | —           | 342,173                       |
| セグメント間の内部<br>売上高又は振替高 | 18,358       | 10,341            | 12                  | 197    | 28,910  | 4,813       | 33,723  | △33,723     | —                             |
| 計                     | 236,429      | 30,122            | 23,161              | 29,086 | 318,799 | 57,098      | 375,897 | △33,723     | 342,173                       |
| セグメント利益<br>又は損失(△)    | 9,988        | △1,187            | △3,654              | △332   | 4,814   | △90         | 4,724   | 169         | 4,894                         |

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「アクア事業」、「建築関連材料事業」及び「サービス事業」を含んでいます。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額169百万円は、セグメント間取引消去です。

3 セグメント利益又は損失(△)の合計と調整額の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。

### 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、四半期連結財務諸表提出会社及び一部の連結子会社、持分法適用関連会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しています。

当該変更により、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の「化成品・樹脂事業」のセグメント利益が137百万円増加し、「AN及び誘導品事業」のセグメント損失が36百万円減少し、「炭素繊維・複合材料事業」のセグメント損失が67百万円減少し、「繊維事業」のセグメント損失が44百万円減少し、「その他」のセグメント損失が29百万円減少しています。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額又は四半期純損失金額(△)及び算定上の基礎は、以下のとおりです。

| 項目                                    | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 平成23年4月1日<br>至 平成23年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 平成24年4月1日<br>至 平成24年12月31日) |
|---------------------------------------|------------------------------------------------|------------------------------------------------|
| 1株当たり四半期純利益金額<br>又は四半期純損失金額(△)        | 22円60銭                                         | △2円12銭                                         |
| (算定上の基礎)                              |                                                |                                                |
| 四半期純利益金額又は四半期純損失金額(△)(百万円)            | 12,932                                         | △1,215                                         |
| 普通株主に帰属しない金額(百万円)                     | 0                                              | —                                              |
| (うち利益処分による在外子会社の従業員奨励福利基金<br>拠出額)     | (0)                                            | (—)                                            |
| 普通株式に係る四半期純利益金額<br>又は四半期純損失金額(△)(百万円) | 12,931                                         | △1,215                                         |
| 普通株式の期中平均株式数(千株)                      | 572,034                                        | 572,034                                        |

(注) 1 前第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2 当第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載していません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(追加情報)

第88期第1四半期報告書に記載のとおり、当社は株式会社ダイセルとの間で当社の連結子会社である富山フィルタートウ株式会社の株式の一部を譲渡する株式譲渡契約を締結しましたが、海外の独占禁止法当局の認可がまだ下りていないため、株式譲渡の時期及び株式譲渡による売却損益は未確定です。

## 2 【その他】

### 中間配当の決議

第88期(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)中間配当について、平成24年10月30日開催の取締役会において、当社の発行済株式の全てを所有する株式会社三菱ケミカルホールディングスに対し、中間配当を行うことを決議しました。当該中間配当の内容は以下のとおりです。

- ① 配当金の総額 2,450百万円
- ② 1株当たりの金額 4円28銭
- ③ 支払請求権の効力発生日及び支払開始日 平成24年12月3日

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年2月12日

三菱レイヨン株式会社  
取締役会 御中

### 新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員 公認会計士 長 光 雄 印  
業務執行社員

指定有限責任社員 公認会計士 関 口 依 里 印  
業務執行社員

指定有限責任社員 公認会計士 垂 井 健 印  
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている三菱レイヨン株式会社の平成24年4月1日から平成25年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間(平成24年10月1日から平成24年12月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成24年4月1日から平成24年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

#### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

#### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

#### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、三菱レイヨン株式会社及び連結子会社の平成24年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しています。

2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。